

《様式③》

()組「御同朋の社会をめざす運動(実践運動)」人権啓発推進僧侶研修会報告書

組　名	組（　ヶ寺）	会　場	本願寺神戸別院
開催期日	3月 27日 (木曜日)	参加寺院数	ヶ寺
開催時間	1時間 30分 (15:30~17:00)		男性()名
研修課題	✓ ①み教えと差別の現実について	僧侶()名 参加者内訳	女性()名
	□ ②感染症・ハンセン病と差別問題についてみ教えと差別の現実について		住職()名
	□ ③過去帳又はこれに類する帳簿の取扱について		衆徒()名
	□ ④教区又は組が独自に設定する人権・差別問題について		男性()名
研修講題	み教えと差別の現実について	その他()名	女性()名
講師(役職)	山内理史さん(同和教育振興会研修講師)		
研修形式	□講義(問題提起)と班別話し合い法座・まとめ □その他()	✓講義と全体話し合い(質疑応答含む)	
研修内容について、事前打合せをしましたか？	口打合せをした	✓特にしていない	

※口欄にチェックしてください。

研修日程			
時間	日 程	時間	日 程
15:30	講義	:	
16:30	質疑応答・全体協議	:	
17:00	終了	:	
:		:	

資料教材 ※使用された資料教材があればご記入ください。(教区や組独自で作成したものを含む)

- ◆開催後3ヶ月を超えて社会部へ交付申請のあった場合は、助成金が交付されませんので、予め、ご了承ください。
 - ◆教区より社会部へ交付申請する手続きの関係上、できる限り1か月以内に教区へご提出ください。
 - ◆研修内容把握のため、提供できる資料教材があれば、添付してください。 (裏面へ)

研修内容の概略（箇条書きでご記入ください。）

研修をふりかえって（研修を受けて感じた、人権・差別に関する意見・感想及び今後の課題・特記事項）

上記の通り報告いたします。

月　　日

組組長

印